



都井岬馬保護対策協力会
野生馬監視員
わたなべ きなお
渡邊 木直さん



「**埼** 玉県から飛行機と車を乗り
継いで約6時間かけて来て
いたけど、それだけの価値がある
と思います」
そう話してくれたのは、現在、
都井岬馬保護対策協力会で野生馬
監視員として日々、馬を見守る渡
邊木直さん。
埼玉県出身の渡邊さんは高校卒
業後、千葉県の動物専門学校へ入
学。卒業後、約4年間、栃木県に
ある那須高原の南ヶ丘牧場で飼育
員として勤務していた大の動物好
きの彼女の心を夢中にさせたのは、
2018年11月に初めて都井岬に
訪れたときに見た野生馬。
人にこびない
人を恐れて逃げない
人に無関心
国の天然記念物である野生馬の
自然そのものの姿が渡邊さんに感動
を与え、美しすぎる姿に思わず涙
が出るほど心を大きく動かしました。
それから栃木で働く渡邊さんは
野生馬の姿が忘れられず、度々串間
を訪れては働く機会を待ちました。
2年後の2020年。渡邊さん
は都井岬観光交流館「パカラパカ」
のスタッフとして働くことを決め串
間市に移住。それでも、もっと馬
のそばにいたいと思い2021年4
月に野生馬監視員に転職しました。
渡邊さんの職場は約550ヘク

タールの膨大な自然。
馬の監視を行うために25メート
ルプール約1万8000個分にも
およぶ野山を日々、登り降りします。
ですが、それは全く苦ではなく、
「馬に会うためならその道中です
ら楽しくてたまらない」と話す渡
邊さんの目はキラキラと輝いてい
ました。
約1年間、監視員を務めた渡邊
さんは、「子馬が生まれて元気に成
長したり、ケガを乗り越えて元気
に回復した姿、馬同士が遊んでい
る様子を見たり、普段あまり人前
に出てこない馬に会えたりすると
とってもうれしい」と話しており、
飼育員としてではなく、監視員と
して自然の厳しさ、美しさを見守
ることに日々喜びとやりがいを感じ
ています。
「この1年間、季節の移り変わ
りをこの目で見ていろいろなもの
を感じました。生まれた子馬が独
り立ちして群れを作って、一人前
になる。そんな馬の一生をここで
見守りたい。全国の人に丘の上か
ら、青い海、広い空、自由な馬を
見てほしいです」と渡邊さん。
「今後、釣りやSUP、キャン
プなど、もっと自然を楽しんでい
きたい」と串間の魅力の虜となっ
ています。

**国民年金保険料は
納付期限までに納めましょう**
令和3年4月分から令和4年3月分までの国民
年金保険料は、月額1万6,610円です。保険
料は、日本年金機構から送付される納付書により、
金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納め
ることができます。また、クレジットカードによ
る納付や便利でお得な口座振替もあります。
日本年金機構では、国民年金保険料を納付期
限までに納めていただけない方に対して、電
話・文書により早期に納めていただくよう案内
を行っております。
所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合
は、保険料が免除・猶予される制度があります
ので、市役所の国民年金窓口へご相談ください。
**ねんきん定期便で
加入記録をご確認ください！**
国民年金・厚生年金の被保険者には、日本年
金機構から毎年誕生月に、年金加入記録や年金
見込み額などの情報が記載されたハガキ形式の
『ねんきん定期便』をお送りしています。
『ねんきん定期便』を受け取られたら、記載さ
れている年金加入記録の内容を十分にご確認い
ただき、記録の「漏れ」や「誤り」がある場合には、
「年金加入記録回答票」に必要事項をご記入いた
だき、年金事務所にご提出ください。日本年金
機構において記録の調査・確認を行います。

問い合わせ先 市民生活課市民係 ☎72-1117 (内線225・226) / 都城年金事務所 ☎0986-23-2571



今月のテーマ展示
ベストリーダー
「白鳥とゴウモリ」
東野圭吾／著

今年度、串間市立図書館で一番
読まれた小説です。館内でランキ
ングにて紹介します。
竹芝栈橋近くの路上に違法駐車
されていたセダンの後部座席から、
男性の遺体が発見された。運転免
許証と名刺から、弁護士であるこ
とが判明し…。



「出動せよ！世界の
緊急車両図鑑」
サイモン・タイラー／作

ピンチのときに頼りになる、
世界の働く乗り物が大集合！パ
トカー、白バイ、消防車、消防艇、
救急車、レスキューヘリ、巡視
船、ドローン、砕氷船など、全
70種をイラスト付きで紹介する。



「タイムマシンに
乗れないぼくたち」
寺地はるな／著

一人ぼっちのつもりだった。
だけど、そうじゃなかった…。
人知れず抱えている居心地の悪
さや寂しさ。そんな感情に寄り
添い、ふと心が軽くなる瞬間を
鮮やかにすくい取った短編7編
を収録する。『別冊文藝春秋』掲
載を書籍化。

3月のイベント情報

春のおはなし会

●日時= 3月26日(土) 午後2時～午後3時

春いっぱいのおはなし会です。遊びにきてくださいね!!

地域づくり

動き出した

「地域での支え合い」⑤

本市では、地域に住む住民が支え合い、
豊かに暮らしていくための仕組みづくり
として、地域連携組織の設立を推進して
います。

これまで、既に地域連携組織として活
動を開始した3地区(本城、都井、北方
地区)とこれからの活動に向けた準備に
取り組んでいる市木地区についてお知ら
せてきました。

今回は、地域連携組織の設立に向けた
準備を進めている「福島地区地域連携組
織設立準備委員会」(河野日出男会長)の
取り組みについてご紹介いたします。

福島地区は、市内の他の地区に比べ、
人口や少子高齢化率、交通網、教育施設
数、商業施設数など、地域のこれからを
考えていく上で有利な点が多くあります。
しかし、中心市街地から少し移動すると、
立地環境や住環境が大きく異なる地域が
あり、それぞれの場所を抱えている地域
課題は同じ福島地区内でも違いがありま
す。

福島地区における地域連携組織の設立
に向けては、そういった地域による違い
も考慮されていかなければならず、委員
の方々が機会を設けて集い、これからの
福島地区の在り方について話し合いを重



こんな福島地区になったらいいな、こ
ういう取り組みはどうだろうか、といっ
たご意見がありましたら事務局までぜひ
お声掛けください。
今後定期的に機関誌などを通じて地
域連携組織に関することをお知らせして
まいります。福島地区にお住まいの皆さ
まや所縁のある皆さま、これからも住み
よい福島地区であり続けるために、ぜひ
ご協力をお願いいたします。

☎ 総合政策課地域振興係 ☎55-1153